

SOMPOケア大田定期巡回 介護医療連携推進会議 記録

開催日	開催時間
2025年 11月 13日	15 : 00 ~ 16 : 00

■出席者

名前	所属	名前	所属
笹上 崇明	大田区地域包括センター西蒲田	田中 千恵美	SOMPOケア大田居宅介護
本多 美智子	ポータルスター居宅介護支援	藤島 資憲	SOMPOケア大田 西糀谷ST定期巡回
坂口 真太郎	SOMPOケア大田定期巡回		
齋藤 優子	SOMPOケア大田定期巡回		
石井 朋子	SOMPOケア大田訪問介護		

■審議事項

次回へ持ち越し

1 各参加者のご紹介	<input type="checkbox"/>
2 2025年 定期巡回・随時訪問介護看護 概要説明	<input type="checkbox"/>
3 事例を通しての今後の定期巡回を検討する	<input type="checkbox"/>
4 質疑応答	<input type="checkbox"/>
5 自己評価・外部評価に関して	<input type="checkbox"/>
6 サービスへの評価・要望・助言	<input type="checkbox"/>

■記録

【定期巡回随時対応型訪問介護看護 概要説明】

(目的)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護においては、医療と介護の連携を密にし、利用者が済み慣れた地域・自宅で安心して生活を継続できるよう支援することを目的としています。
本会議では、関係機関が一堂に会し、利用者支援に関する情報共有や課題検討を行うことで、連携体制の強化とサービスの質の向上を図ります。

(現状説明)

・利用者数推移 ・平均介護度 ・訪問回数 ・コール回数 ・随時訪問回数

(事例紹介)

①97歳 女性 介護度4

2025年7月4日に家族が外出から帰宅した際、部屋で暖房をつけた状態で倒れていた。
それ以降活気がなくなり、内服もできず寝たきりとなり、その後入院される。
その後退院と同時に定期巡回サービスを導入され、SOMPO定期巡回サービスが開始となる。

②100歳 女性 要介護4

退院のタイミングでトイレに行けなくなり、排泄介助目的で1日3回の援助に入ることになる。
ご家族様のご協力もあり、清潔保持ができるようになっていった。

(課題)

以前より定期巡回サービスの利点をケアマネージャー様の理解も進みつつある。
だが、連携がとれる訪問看護がなくSOMP定期巡回の事業所でも10件問い合わせあっても2件前後しか受けられないのが今現在の状況。

(総論)

単独の事業所ですべてを担うことは困難であり、他事業所や訪問看護との協働により、支援の分担や情報の一元化が可能になると考えます。
その解決策の1つとして「介護医療推進会議」を大田区5事業所で持ち回りで開催する案が坂口管理者からあり。
情報を共有することで、ルートの効率化や連携可能な訪問看護の情報も共有でき、それが効率化に繋がると考えます。
高齢化の進展と在宅医療ニーズの高まりの中で、定期巡回事業者が看護・介各職種と連携を強化することは、ご利用者様の生活を守るための最重要課題であり喫緊の取り組みであると捉えています。